

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
株アイリス

五月晴れの気持ちの良い陽気に、暑いくらいの日差しもあって、汗ばむ事もグンと増えてきました。
この時期、何よりも重要なのは、お肌を清潔な状態に保つ事↓「洗顔」です。正しい洗顔で、毛穴の奥からさっぱり洗って、お肌の深呼吸をしましょう。

春〜初夏に重要 なのは、まず洗顔

この時期は、日によって夏のような暑さから、肌寒い日もあり、加えて朝夕の寒暖差も激しい季節ですから、お肌も汗ばむ事が多く、お肌のトラブルが増えてきます。

とはいえ、お肌が過敏になりやすい時期ですから、なるべく刺激や負担をかけないお手入れが重要となります。

マッサージや栄養クリーム等の特別なお手入れよりも、優しく泡洗顔してしっかりと落とし、ストレスのない素肌状態に戻してあげると良いでしょう。

汗・ホコリ等の 毛穴詰まりトラブル

潤いのある健康なお肌は、お肌の奥から分泌された皮脂が、お肌表面を乾燥や刺激から守る働きをしてくれませんが、汗やホコリなどが毛穴に詰まって



しまうと、毛穴に詰まった皮脂が、かえってトラブルの原因となってしまう。

お肌を守る為の皮脂が、吹き出物や酸化して毛穴ジミの原因にならない様、毛穴の奥まですっきりと落とす洗顔を心掛けましょう。

クレンジング↓洗顔で お肌の負担を軽く

お肌に負担をかけずに泡で優しく、とは言っても、日焼け止めやメイク等の異物を洗い流すには、やはりまずはクレンジング。

泡洗顔では届かない、毛穴の奥からしっかりとメイク汚れや皮脂詰まりを肌表面に運び出し、浮き上がらせてからすっきりと洗い上げる事が重要です。

ネットを使ってきめ細かい泡洗顔を!!

たっぷりの泡で優しく洗う「泡洗顔」がお肌に良い、ということが広く知られて来ましたが、それでも、泡立てが面倒、うまく泡立たない、という方はネットを使って簡単泡立てをどうぞ!

◆ぬるま湯で顔を軽くすすいだら、泡ネットを使ってたっぷりの泡を作ります◆

◆まず、濡らしたネットで石鹸を包むようにして擦ったら、一度石鹸を置き、ネットを擦り合わせてたっぷりの泡を作り、両手一杯の泡を作ります。



◆泡がきめ細かく、逆さにしてもすぐに落ちない位の泡ができれば準備完了です。



◆たっぷり泡で正しく泡洗顔しましょう◆

◆泡を額・鼻筋・あごの順に乗せ、薬指(一番力が入りづらい)で小さく円を描き、やさしく肌の上で泡を滑らせます。その際、指先が肌に直接触れないくらいソフトに洗うのがポイント。肌を擦らず、泡の吸着力で洗います。

◆すすぎも洗顔と同様、擦らずにたっぷりの水で優しくすすぎます。
泡がすべて落ちてからも、さらにプラス5回はすすぎましょう。



泡ネットが古くなったり、お手元がない場合は、ご注文時にお申し付け下さい

◆紫外線対策には、毎日のお手入れにUVカットを◆

肌の老化を早める大きな原因、紫外線による光老化をふせぐためには、ぜひ、毎日のお手入れにUVカットをおすすめします。UVカットをつけた日は、入浴前やおやすみ前のお手入れに、クレンジングオイルを使ってから上記の洗顔をして下さい。